

滋賀県文化振興基本方針(第2次) 評価指標

評 価 項 目	対象重点 施策	平成26年度	平成27年度 (現 状)	平成32年度 (目 標)
重点施策1:文化による本県ブランド力の向上と国内外への効果的な発信 ①観光・産業分野との連携による魅力ある文化的資産の活用 ②魅力ある文化的資産の発信・交流の促進 ③芸術創造の促進				
延観光入込客数(1～12月:歴史・文化、行祭事・イベント)	1－①	15,820千人 (H26年1月～12月)	—	16,000千人
県関係文化サイトの閲覧件数	1－①	2,221千件	2,183千件	2,665千件
重点施策2:地域で継承されてきた文化的資産の発掘・保存・活用 ①滋賀ならではの文化的資産の発掘 ②滋賀ならではの文化的資産の保存と活用				
国登録有形文化財の数	2－①	352件	371件	400件
文化財等を活用した県実施事業参加者数	2－②	3,431人	2,976人	4,100人
重点施策3:子どもが本物の文化に触れる機会の充実 ①子ども・若者向け公演・展示等の拡充 ②地域における文化体験学習の充実 ③学校教育における文化体験学 習の充実 ④教員を対象とした文化研修機会の充実				
(各県立文化ホール・近代美術館の実施事業において)芸術鑑賞した小中学生数	3－①③	26,590人	27,035人	30,000人
文化・芸術の体験学習を行う児童生徒数	3－③	10,230人	11,609人	14,000人
しがこども体験学校参加団体数	3－③	134団体	139団体	200団体
重点施策4:若手芸術家等の育成・支援 ①若者の文化活動の促進 ②若手芸術家、伝統文化伝承者等の育成・支援 ③顕彰制度の充実 ④若手芸術家等の活動情報の収集および情報発信支援				
滋賀県芸術文化祭(文学祭、美術展、写真展)における若者(30歳未満)の参加者数	4－①	41人	83人	100人
全国高等学校総合文化祭への派遣人数	4－①	558人	986人	300人
重点施策5:文化活動を支える人材(アートマネージャー等)の育成・支援 ①文化活動を支える専門人材の育成・支援 ②文化ボランティアの育成 ③教員を対象とした文化研修機会の充実(再掲)				
アートマネジメント研修の施設職員に対する受講割合	5－①	19.7%	21.6%	40.00%
県立文化施設の文化ボランティアの数	5－②	576人	549人	700人
重点施策6:新しい豊かさを実感できる文化芸術活動の推進 ①幅広い県民が参加できる多彩な事業展開の推進 ②文化芸術の力を活かした若者の交流機会の創出				
文化プログラム実施件数(団体数)	6－①	—	—	300件
重点施策7:美の滋賀づくりの推進 ①滋賀の美の魅力を県民自らが伝える舞台づくり ②新生美術館を核とした地域や現場との交流と県内外への発信				
美の資源を活用した地域の取組との連携事業数	7－①	—	24件	50件
新生美術館が事業実施にあたり連携した施設・団体数	7－②	—	77団体	100団体
重点施策8:自立的な文化活動の促進 ①文化団体の自律的な活動の促進 ②文化ボランティア活動の促進 ③企業等による文化活動支援の促進 ④後援、顕彰等の推進				
1年間に文化創作活動を行ったことのある県民の割合	8－①	75.7%	71.1%	77.0%
民間団体等が主催する文化・芸術行事への県の後援件数	8－④	282件	283件	340件
県内で活動する文化芸術団体・NPO等の数	8－①	134団体	139団体	200団体
重点施策9:文化活動の環境の整備 ①県内文化施設のネットワーク化による有効活用 ②文化活動の場の拡充(文化施設以外の場合) ③障害者、高齢者、子育て中の保護者等の文化活動の充実 ④情報の発信・取得の環境整備の推進				
1年間に芸術文化を鑑賞したことのある県民の割合	9－①	80.1%	74.6%	85.0%
1年間に文化創作活動を行ったことのある県民の割合【再掲】	9－①	75.7%	71.1%	77.0%
県関係文化サイトの閲覧件数【再掲】	9－④	2,221千件	2,183千件	2,665千件